

臨時職員募集

8/22～9/5 受け付け

市臨時的任用職員(一般事務補助)の採用試験を行います。

【内容】一般事務補助▼勤務場所Ⅱ市長の事務部局、教育委員会、行政委員会、外郭団体など▼賃金Ⅱ月額14万100円(8月1日現在)、通勤手当などあり

【受験資格】パソコンの基本操作(文書作成・表計算)ができる地方公務員法第16条各号に該当しない人

※市臨時職員経験者は受験不可(平成21年3月実施の緊急雇用対策松山市臨時的任用職員採用試験を受験し採用された人は除く)

【定員】30人程度
【試験日時】9月22日(土) 祝)8時30分～

【試験場所】市役所本館11階大会議室

【試験内容】筆記・口述試験
【申し込み】8月22日(水)～9月5日(水)(消印有効)直接または郵送(簡易書留で封筒の表に「臨時職員申し込み」と朱書き)で、履歴書(A4判)・3カ月以内に撮影の顔写真貼付)に必要事項を記入し、〒7908571人事課(市役所本館4階)へ

※詳細は実施要領(人事課、市役所本館1階案内所、支所、市民サービスセンター、市ホームページ)にあり)を確認

お問い合わせは、人事課
☎9486940・☎934920
5へ

参加者募集

地域で市長と話そう！ タウンミーティング

皆さんが住む地域の魅力や課題などを、市長と直接対話するタウンミーティングを開催します。

参加者募集

第30回Ⅱ浮穴地区

【日時】9月27日(木)19時～20時30分
【会場】浮穴公民館(森松町)2階大会議室

【対象】浮穴地区に在住または通勤・通学している人
【定員】70人程度
【申し込み】8月31日(金)(消印有効)までに、直接または郵送、ファクス、eメールで、参加申込書(市民参画まちづ

くり課(市役所本館9階)・浮穴支所・市ホームページ)にあり)に住所、氏名、電話番号、年齢、性別、勤務先(学校名)、市長と話したいことを書いて、〒7908571市民参画まちづくり課(zich@city.matsuyama.ehime.jp)または浮穴支所へ

次回開催(募集終了)

第29回Ⅱ難波地区

【日時】8月29日(水)19時～20時30分
【場所】難波地域活性化センター(中通)多目的ホール
お問い合わせは、市民参画まちづくり課☎9486383・☎9343157へ

注意 還付金詐欺の電話が急増中

市役所をかたる電話がかかってきたという相談が増えています。▼医療費の還付金があるのでフリーダイヤルに電話してください▼携帯電話を持ってスパーのATMで手続きを市からこのような電話をするのは絶対にありません。電話がかかってくるだけでも慌てず、市消費生活センターや警察に相談しましょう。

相談窓口

市消費生活センター ☎948-6382
県警察相談電話 ☎931-9110

お問い合わせは、市消費生活センター☎9486381・☎9341768へ

第29回 まつやま市民シンポジウム

9/8(土)



1953年生まれ。秋田県出身。元プロ野球選手・監督。98年に現役を引退後、野球解説者・指導者として活動。

「野球とことばを
活かしたまちづくり」

【日時】9月8日(土)13時30分～15時30分(12時30分開場)

【会場】ひめぎんホール(道後町二丁目)サブホール
【内容】落合博満さんによる記念講演「今明かされる『オレ流采配』の真実」とのちからでつくる勝てる組織、市長講演、骨髄バンク登録会など

【料金】無料
※満席の場合、入場制限あり

お問い合わせは、企画政策課☎948-6816・☎934-1804、(社)松山青年会議所☎941-0194・☎943-0149・HP http://www.matsuyama-jc.or.jp/へ

配布中「忽那諸島の歴史を訪ねて」

【内容】忽那諸島の歴史・文化を未来に継承する資料集(A4判・60頁)



【配布方法】考古館(南斎院町)、(教文化財課(市役所第四別館(三番町六丁目)2階)、中島支所で配布▼1500部(先着順)▼無料(郵送希望は送料実費負担・着払い)

【郵送の申し込み】はがき、ファクス、ホームページ。住所、氏名、電話番号を書いて、〒7918032南斎院町乙67-6 考古館HP http://www.cul-spo.or.jp/kokukan/へ

お問い合わせは、考古館
☎9238777・☎9250260へ

成育プロジェクト。ボランティア養成講座

市内の小中学校で教育の支援活動を行いませんか。

【日時】10月26日、11月30日、12月21日、平成25年1月18日、2月22日、3月15日。いずれも金曜日の19時15分～21時15分

【会場】松山赤十字病院(文京町)2階第1会議室
【対象】市内に在住または通勤している人▼30人程度
【申し込み】8月31日(金)までに、電話で松山赤十字病院成育コミュニケーション・ボランティア事務局へ

お問い合わせは、(教)学校
教育課☎9486868・☎9341815、松山赤十字病院
成育コミュニケーション・ボランティア事務局☎9241111・☎9256615へ

市政広報番組

毎週木曜日 20時54分～21時
再放送 / 毎週金曜日 15時55分～16時

9月の番組(予定)は

- 6日 学ぼう下水道
- 13日 松山の魅力をみんなで話そう!
- 20日 障がい者による、古着等のリサイクル事業
- 27日 『坂の上の雲』のまちを歩こう

愛媛朝日テレビで放送

松山 Smile 通信 プレゼントあります!

毎月第1・3金曜日に市メールマガジン「松山Smile通信」を配信しています(登録無料)。野志市長のメッセージやおきの情報をお知らせします。さらに毎月抽選で、松山農林水産物ブランドなどが当たる登録者に限定したプレゼントを企画。ぜひ登録(市ホームページhttp://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/koho/smile.html)してください。

お問い合わせは、広報課☎948-6877・☎934-2578へ



三島神社でのごみ拾いや草引きで地域におんがえし

地域で育つ松山っ子

第23回 余土小学校

児童数 男442人・女407人・計849人
(平成24年7月1日現在)



たくさんのごみを集めてみんな笑顔に

地域を大切に「クリーン余土」

「石手の土手の松みどりのびゆく心すこやかに」と校歌に歌われている私たちのふるさと余土は、市南西部を流れる石手川に隣接しています。一粒米の精神で有名な先人・森盲天外に代表されるように、昔から互いに力を合わせて、地域の発展を築いてきました。余土小学校では、普段から

の方へのおんがえし」をスロガンに6月15日、三島神社や坊っちゃんスタジアム周辺、国道56号線沿いなどに分かれてごみ拾いや草引きに汗を流しました。自分たちを育ててもらっている余土の地域を大切にすることをさらに高めるとともに、通りがけに声を掛

「地域めぐり」や「むかしの遊びにチャレンジ」などの学習で地域の人たちに大変お世話になっています。そこで毎年6月に「クリーン余土」と題して、全校児童で余土のまちをきれいにしています。今年「クリーン余土」地域

タオルで汗を拭きながら、ごみが入った大きなビニール袋を手に戻ってきた子どもたち。これからも感謝の気持ち忘れずに地域を愛する優しい子どもに育ってほしいと願っています。

松山っ子の声

地域の人におんがえし
できるよう国道のそうじ
をがんばりました。

(4年女子)

2袋分の落ち葉やごみ
を集め、来たときより
きれいになっていたので
うれしかったです。

(6年男子)